

# 研修・研究・会議費

小計 9,000 円

領 収 書 等 貼 付 用 紙

研修・研究・会議費	頁小計	2,000	円	備考	
					別紙 総会資料添付

自由民主党会派 領 収 書  
佐藤 伸一郎 様

¥ 2, 0 0 0 -

但し、令和4年度 小田急多摩線延伸を促進する議員連盟 会費として

令和4年 5月20日 上記の金額、正に領収いたしました  
小田急多摩線延伸を促進する議員連盟  
会 長 中村 昌治

1-1

※ 領収書が枠からはみ出す場合は別紙に貼る。

令和4年度  
小田急多摩線延伸を促進する議員連盟  
総 会

日 時 令和4年5月26日 (木)


午後3時00分から

会 場 相模原市立産業会館 多目的ホール

## 総 会 次 第

- 1 開 会
- 2 会長あいさつ
- 3 議長選出
- 4 議 案
  - 議案第1号 令和3年度 活動報告について
  - 議案第2号 令和3年度 収支報告及び会計監査報告について
  - 議案第3号 小田急多摩線延伸を促進する議員連盟会則の一部を改正する会則（改正案）について
  - 議案第4号 役員改選（案）について
  - 議案第5号 令和4年度 活動計画（案）について
  - 議案第6号 令和4年度 収支予算（案）について
  - 議案第7号 決議（案）について
- 5 来賓あいさつ及び紹介
- 6 閉 会

## 令和3年度 活動報告

月 日	活 動 内 容	備 考
5月14日	総 会 ・令和2年度 活動報告について ・令和2年度 収支報告及び会計監査報告について ・役員を選任(案)について ・令和3年度 活動計画(案)について ・令和3年度 収支予算(案)について ・決議(案)について	※書面審議
7月19日	第1回役員会 ・総会の結果について ・本年度の活動について	
11月29日	要望活動 (小田急電鉄、国土交通省)	※書面(郵送)による要望
1月21日	要望活動(東京都、神奈川県)	※書面(郵送)による要望
1月25日	研修会 ・第一部:小田急多摩線延伸に向けた取組について (講師:相模原市 都市建設局 まちづくり推進部交通政策課長) ・第二部:小田急多摩線延伸促進協議会の歴史について (講師:小田急多摩線延伸促進協議会 前会長(成川猛氏))	※YouTubeによる ライブ配信 (対象者限定)  YouTube QR コード
3月31日	第2回役員会 ・令和3年度 活動報告 ・令和3年度 収支報告 ・会則の一部の改正について ・令和4年度 活動計画(案)及び収支予算(案) ・令和4年度 総会について	

## 令和3年度 収支報告

## &lt; 収入 &gt;

(単位：円)

科 目	予 算 額 (A)	収 入 済 額 (B)	増 減 額 (B-A)	摘 要
1 会 費	236,000	230,000	△ 6,000	2,000円×115人 ※総会後、3名の退会による差額
2 繰 越 金	263,515	263,515	0	
3 諸 収 入	485	3	△ 482	預金利子
計	500,000	493,518	△ 6,482	

## &lt; 支出 &gt;

(単位：円)

科 目	予 算 額 (A)	支 出 済 額 (B)	残 額 (A-B)	摘 要
1 事業推進費	467,000	137,691	329,309	
(1) 会議費	110,000	52,064	57,936	総会、役員会 経費 等
(2) 活動費	357,000	85,627	271,373	要望活動、研修会 経費 等
2 事務費	25,000	20,888	4,112	事務用品購入費 等
3 予備費	8,000	0	8,000	
計	500,000	158,579	341,421	

## &lt; 差引 &gt;

(収入済額)            (支出済額)            (次年度繰越額)  
 493,518円    -    158,579円    =    334,939円

# 会計監査報告書

本議員連盟の令和3年度収支決算について、出納簿、証拠書類等を  
監査したところ、適正に執行されていると認めます。

令和 4 年 5 月 13 日

小田急多摩線延伸を促進する議員連盟

監 査 小 野 弘

監 査 石 井 芳 隆

小田急多摩線延伸を促進する議員連盟 会則（改正案）

（名 称）

第1条 この会は、「小田急多摩線延伸を促進する議員連盟」という。

（目 的）

第2条 この会は、関係市町村の議員の連携により、小田急多摩線の延伸を促進し、もって近隣市町村の発展と住民福祉の向上に寄与することを目的とする。

（事 業）

第3条 この会は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- （1）小田急多摩線延伸事業の促進運動に関する情報交換と連携
- （2）国都県及び関係機関に対する積極的な要望活動
- （3）広報活動その他目的達成に必要な事業

（組 織）

第4条 この会は、第2条の目的に賛同する関係市町村の議会議員をもって構成する。

（役 員）

第5条 この会に次の役員を置く。

- （1）会 長 1名
- （2）副会長 5名
- （3）理 事 若干名
- （4）会 計 1名
- （5）監 査 2名
- （6）事務局長 1名
- （7）事務局 4名

2 役員任期は2年とし、再任を妨げない。ただし、その職務は後任者の就任のときまで行うものとする。また、役員任期中において選任に変更があった場合は、その任期は前任者等の残任期間とする。

3 会長は、会務を総括する。

4 副会長は、会長を補佐し、会長が欠けたとき、又は会長に事故があるときは、その職務を代行する。

5 監査は、この会の会計を監査する。

6 事務局長は、会務を掌理する。

7 事務局は、事務局長を補佐する。

8 会長は、必要に応じて、会長代行を置くことができる。

(顧問、参与及び相談役)

第6条 この会に顧問、参与及び相談役を置くことができる。

(事務局)

第7条 この会に事務局を置く。

2 事務局は、会長の市町村に置く。

3 事務局は、第3条に規定する事業の企画、立案等に関する事務を処理する。

(経費)

第8条 この会の経費は、会費その他の収入をもって充てる。

2 会費は年額 2,000 円とする。ただし、会長が必要と認める際は、増額することができる。

3 この会の会計年度は、毎年4月1日に始まり翌年3月31日に終る。

但し、平成21年度においては、平成21年11月4日より翌年3月31日までとする。

(補則)

第9条 この会則に定めるもののほか、必要な事項は別途協議して定める。

(附則)

この会則は、平成21年11月4日から施行する。

(附則)

この会則は、平成22年5月27日から施行する。

(附則)

この会則は、平成24年5月23日から施行する。

(附則)

この会則は、平成26年5月15日から施行する。

(附則)

この会則は、平成28年5月27日から施行する。

(附則)

この会則は、令和4年5月26日から施行する。

小田急多摩線延伸を促進する議員連盟 会則改正案 新旧対照表 (変更箇所抜粋)

改 正 案	現 行	備 考
<p>第5条 この会に次の役員を置く。</p> <p>(1) 会 長 1名</p> <p>(2) 副会長 5名</p> <p>(3) 理 事 若干名</p> <p>(4) 会 計 1名</p> <p>(5) 監 査 2名</p> <p>(6) 事務局長 1名</p> <p>(7) 事務局 4名</p> <p>2 &lt;略&gt;</p> <p>3 会長は、会務を総括する。</p> <p>4 副会長は、会長を補佐し、<u>会長が欠けたとき、又は会長に事故があるときは、その職務を代行する。</u></p> <p>5 監査は、この会の会計を監査する。</p> <p>6 事務局長は、会務を掌理する。</p> <p>7 事務局は、事務局長を補佐する。</p> <p>8 <u>会長は、必要に応じて、会長代行を置くことができる。</u></p> <p>(附 則)</p> <p><u>この会則は、令和4年5月26日から施行する。</u></p>	<p>第5条 この会に次の役員を置く。</p> <p>(1) 会 長 1名</p> <p>(2) <u>会長代行 1名</u></p> <p>(3) 副会長 5名</p> <p>(4) 理 事 若干名</p> <p>(5) 会 計 1名</p> <p>(6) 監 査 2名</p> <p>(7) 事務局長 1名</p> <p>(8) 事務局 4名</p> <p>2 &lt;略&gt;</p> <p>3 会長は、会務を総括する。</p> <p>4 <u>会長代行は、会長が欠けたとき、会長に事故があるとき、又は会長の命を受けたときは、その職務を代行する。</u></p> <p>5 副会長は、会長を補佐する。</p> <p>6 監査は、この会の会計を監査する。</p> <p>7 事務局長は、会務を掌理する。</p> <p>8 事務局は、事務局長を補佐する。</p>	

## 役員改選 (案)

役職	新役員		現役員	
	職名	氏名	職名	氏名
会長代行	(欠員)			
理事	町田市議会議長	戸塚 正 人	町田市議会議員	熊 沢 あやり
理事	町田市議会議員	藤 田 学	町田市議会議員	若 林 章 喜

小田急多摩線延伸を促進する議員連盟 会則 (抄)

(役員)

第5条

- 2 役員任期は2年とし、再任を妨げない。ただし、その職務は後任者の就任のときまで行うものとする。また、役員任期において選任に変更があった場合は、その任期は前任者等の残任期間とする。

## 改選後の役員一覧 (案)

役 職	職 名	氏 名
会 長	相模原市議会議員	中 村 昌 治
副会長	町田市議会議員	佐 藤 伸一郎
副会長	相模原市議会議員	大 沢 洋 子
副会長	厚木市議会議員	松 田 則 康
副会長	愛川町議会議員	渡 辺 基
副会長	清川村議会副議長	細 野 賢 一
理 事	町田市議会議員	戸 塚 正 人
理 事	町田市議会議員	藤 田 学
理 事	町田市議会議員	山 下 てつや
理 事	町田市議会議員	佐 藤 和 彦
理 事	相模原市議会議員	寺 田 弘 子
理 事	相模原市議会議員	松 永 千賀子
理 事	相模原市議会議員	森 繁 之
理 事	相模原市議会議員	岡 本 浩 三
理 事	厚木市議会議員	川 口 仁
理 事	厚木市議会議員	栗 山 香代子
理 事	厚木市議会議員	井 上 敏 夫
理 事	愛川町議会議員	阿 部 隆 之
会 計	相模原市議会議員	西 家 克 己
監 査	相模原市議会議員	小 野 弘
監 査	厚木市議会議員	石 井 芳 隆
事務局長	相模原市議会議員	渡 部 俊 明
事務局	町田市議会議員	三遊亭 らん丈
事務局	厚木市議会議員	井 上 武
事務局	愛川町議会議員	岸 上 敦 子
事務局	清川村議会議員	藤 田 義 友

## 令和4年度 活動計画 (案)

「小田急多摩線延伸を促進する議員連盟 会則」に基づき、次の活動を行う。

令和4年度		令和3年度
実施時期	活動内容	実施状況
5月26日(木)	総会 【相模原市立産業会館】	5月14日(金) 総会 ※書面審議
5～8月	第1回役員会	7月19日(月) 第1回役員会
5月～12月	要望活動 (国、都県、鉄道事業者)	11月29日(月) 小田急電鉄、国土交通省 ※書面(郵送)による要望  1月21日(金) 東京都、神奈川県 ※書面(郵送)による要望
11～2月	研修会等	1月25日(火) 研修会 ※相模原市交通政策課長、小田急多摩線 延伸促進協議会前会長による講演
3月下旬	第2回役員会	3月31日(木) 第2回役員会

小田急多摩線延伸を促進する議員連盟 会則 (抄)

(事業)

第3条 この会は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 小田急多摩線延伸事業の促進運動に関する情報交換と連携
- (2) 国都県及び関係機関に対する積極的な要望活動
- (3) 広報活動その他目的達成に必要な事業

## 令和4年度 収支予算 (案)

## &lt; 収 入 &gt;

(単位：円)

科 目	本年度予算額 (A)	前年度予算額 (B)	増 減 額 (A-B)	摘 要
1 会 費	226,000	236,000	△ 10,000	2,000円×113人
2 繰 越 金	334,939	263,515	71,424	
3 諸 収 入	61	485	△ 424	
計	561,000	500,000	61,000	

## &lt; 支 出 &gt;

(単位：円)

科 目	本年度予算額 (A)	前年度予算額 (B)	増 減 額 (A-B)	摘 要
1 事業推進費	513,000	467,000	46,000	
(1) 会議費	110,000	110,000	0	総会、役員会 経費 等
(2) 活動費	403,000	357,000	46,000	要望活動、研修会 経費 等
2 事務費	40,000	25,000	15,000	事務用品購入費 等
3 予備費	8,000	8,000	0	
計	561,000	500,000	61,000	

## 決議(案)

小田急多摩線の延伸は、広域交通ネットワークの充実に資することはもとより、首都圏南西部における広域交流拠点の形成のため極めて重要な役割を担うものであり、小田急線唐木田駅からJR横浜線相模原駅、JR相模線上溝駅、更には相模原市田名地区を經由し、愛川・厚木方面への延伸が期待されている。

交通政策審議会答申第198号においては、本議員連盟の設立当初からの積極的な活動が実を結び、唐木田駅から上溝駅までの延伸について、都心部とのアクセス利便性の向上が認められ、地域の成長に応じた鉄道ネットワークの充実に資する意義のあるプロジェクトに選定されており、実現に向けた大きな一歩を踏み出すことができたと認識している。

愛川・厚木方面への延伸について、上溝駅までの整備の進捗を踏まえ、検討することが適当とされていることから、まずは上溝駅までの整備を着実に実現させることが重要である。

また、延伸の意義と同時に収支採算性等の課題が示されたことから、新駅が想定される町田市小山田周辺及び相模総合補給廠一部返還地などの沿線において、需要の創出に繋がる開発を積極的に推進していく必要がある。

延伸の実現に向け、町田市、相模原市が中心となり、関係者とともに検討の深度化が進められていることから、本議員連盟としても延伸の実現に向け、最大限の支援を行うとともに、今後も引き続き、関係機関に積極的に働きかけるなど、会員の総意をもって一丸となり、より一層強力な活動を展開することを決意するものである。

以上、決議する。

令和4年5月26日

小田急多摩線延伸を促進する議員連盟

小田急多摩線延伸の早期実現に関する要望書 (案)

平素から、公共交通網の整備や地域の発展につきましては、格別の御高配を賜り、心から感謝申し上げます。

小田急多摩線の延伸は、広域交通ネットワークの充実に資することはもとより、首都圏南西部における広域交流拠点の形成のため極めて重要な役割を担うものであり、小田急線唐木田駅からJR横浜線相模原駅、JR相模線上溝駅、更には相模原市田名地区を經由し、愛川・厚木方面への延伸が期待されております。

交通政策審議会答申第198号においては、本議員連盟の設立当初からの積極的な活動が実を結び、唐木田駅から上溝駅までの延伸について、都心部とのアクセス利便性の向上が認められ、地域の成長に応じた鉄道ネットワークの充実に資する意義のあるプロジェクトに選定されており、実現に向けた大きな一歩を踏み出すことができたと認識しております。また、愛川・厚木方面への延伸については、上溝駅までの整備の進捗を踏まえ検討することが適当とされていることから、まずは上溝駅までの整備を着実に実現させることが重要であります。

延伸の意義と同時に示された収支採算性等の課題を解決するため、町田市、相模原市が中心となり、【要望先】をはじめとする関係者の皆様とともに検討の深度化が進められておりますが、本議員連盟としても、新駅が想定される町田市小山田周辺及び相模総合補給廠一部返還地などの延伸線沿線において、需要の創出に繋がる開発を推進するなど、会員の総意をもって一丸となり、より一層強力な取組を進めて参る所存でございます。

つきましては、地域住民の切実なる願いを叶えるべく、唐木田駅から上溝駅、そして愛川・厚木方面への延伸の実現に向け、特段の御配慮・御支援を賜りますようお願い申し上げます。

令和4年 月 日

小田急多摩線延伸を促進する議員連盟  
会長 中村 昌治

小田急多摩線延伸の早期実現に関する要望書 (案)

平素から、公共交通網の整備や地域の発展につきましては、格別の御高配を賜り、心から感謝申し上げます。

小田急多摩線の延伸は、広域交通ネットワークの充実に資することはもとより、首都圏南西部における広域交流拠点の形成のため極めて重要な役割を担うものであり、小田急線唐木田駅からJR横浜線相模原駅、JR相模線上溝駅、更には相模原市田名地区を経由し、愛川・厚木方面への延伸が期待されております。

交通政策審議会答申第198号においては、本議員連盟の設立当初からの積極的な活動が実を結び、唐木田駅から上溝駅までの延伸について、都心部とのアクセス利便性の向上が認められ、地域の成長に応じた鉄道ネットワークの充実に資する意義のあるプロジェクトに選定されており、実現に向けた大きな一歩を踏み出すことができたと認識しております。また、愛川・厚木方面への延伸については、上溝駅までの整備の進捗を踏まえ検討することが適当とされていることから、まずは上溝駅までの整備を着実に実現させることが重要であります。

延伸の意義と同時に示された収支採算性等の課題を解決するため、町田市、相模原市が中心となり、関係者とともにも検討の深度化が進められておりますが、本議員連盟としても、新駅が想定される町田市小山田周辺及び相模総合補給廠一部返還地などの延伸線沿線において、需要の創出に繋がる開発を推進するなど、会員の総意をもって一丸となり、より一層強力な取組を進めて参る所存でございます。

つきましては、地域住民の切実なる願いを叶えるべく、唐木田駅から上溝駅、そして愛川・厚木方面への延伸の実現に向け、都市鉄道等利便増進法の事業スキームにおける黒字転換年数の緩和や補助財源の確保などの支援を講じていただきますようお願い申し上げます。

令和4年 月 日

小田急多摩線延伸を促進する議員連盟  
会長 中村 昌治

小田急多摩線延伸の早期実現に関する要望書 (案)

平素から、公共交通網の整備や地域の発展につきましては、格別の御高配を賜り、心から感謝申し上げます。

小田急多摩線の延伸は、広域交通ネットワークの充実に資することはもとより、首都圏南西部における広域交流拠点の形成のため極めて重要な役割を担うものであり、小田急線唐木田駅からJR横浜線相模原駅、JR相模線上溝駅、更には相模原市田名地区を經由し、愛川・厚木方面への延伸が期待されております。

交通政策審議会答申第198号においては、本議員連盟の設立当初からの積極的な活動が実を結び、唐木田駅から上溝駅までの延伸について、都心部とのアクセス利便性の向上が認められ、地域の成長に応じた鉄道ネットワークの充実に資する意義のあるプロジェクトに選定されており、実現に向けた大きな一歩を踏み出すことができたと認識しております。また、愛川・厚木方面への延伸については、上溝駅までの整備の進捗を踏まえ検討することが適当とされていることから、まずは上溝駅までの整備を着実に実現させることが重要であります。

延伸の意義と同時に示された収支採算性等の課題を解決するため、町田市、相模原市が中心となり、関東運輸局をはじめとする関係者の皆様とともに検討の深度化が進められておりますが、本議員連盟としても、新駅が想定される町田市小山田周辺及び相模総合補給廠一部返還地などの延伸線沿線において、需要の創出に繋がる開発を推進するなど、会員の総意をもって一丸となり、より一層強力な取組を進めて参る所存でございます。

つきましては、地域住民の切実なる願いを叶えるべく、唐木田駅から上溝駅、そして愛川・厚木方面への延伸の実現に向け、都市鉄道等利便増進法の事業スキームにおける黒字転換年数の緩和や補助財源の確保などの支援を講じていただきますようお願い申し上げます。

令和4年 月 日

小田急多摩線延伸を促進する議員連盟  
会長 中村 昌治

1 顧問・参与名簿

2 会 員 名 簿

小田急多摩線延伸を促進する議員連盟 顧問・参与名簿

役職	職名	氏名	会派
顧問	衆議院議員	小倉 将信	自由民主党
顧問	衆議院議員	あかま 二郎	自由民主党
顧問	衆議院議員	後藤 祐一	立憲民主党・無所属
顧問	衆議院議員	伊藤 俊輔	立憲民主党・無所属
顧問	衆議院議員	義家 弘介	自由民主党
顧問	参議院副議長	小川 敏夫	無所属
顧問	参議院議員	中川 雅治	自由民主党・国民の声
顧問	参議院議員	朝日 健太郎	自由民主党・国民の声
顧問	参議院議員	牧山 ひろえ	立憲民主・社民
顧問	参議院議員	真山 勇一	立憲民主・社民
顧問	参議院議員	三原 じゅん子	自由民主党・国民の声
顧問	厚生労働大臣政務官兼内閣府大臣政務官 参議院議員	島村 大	自由民主党・国民の声
顧問	参議院議員	佐々木 さやか	公明党
顧問	参議院議員	三浦 信祐	公明党
顧問	参議院議員	竹内 真二	公明党
参与	東京都議会議員	こいそ 明	東京都議会自由民主党
参与	東京都議会議員	小磯 善彦	都議会公明党
参与	東京都議会議員	石川 良一	都民ファーストの会 東京都議団
参与	東京都議会議員	藤井 あきら	都民ファーストの会 東京都議団
参与	東京都議会議員	星 大輔	東京都議会自由民主党
参与	神奈川県議会議員	山口 美津夫	自由民主党神奈川県議会議員団
参与	神奈川県議会議員	佐々木 正行	公明党神奈川県議会議員団
参与	神奈川県議会議員	てらさき 雄介	立憲民主党・民権クラブ神奈川県議会議員団
参与	神奈川県議会議員	河本文 雄	自由民主党神奈川県議会議員団
参与	神奈川県議会議員	細谷 政幸	自由民主党神奈川県議会議員団
参与	神奈川県議会議員	京島 けいこ	かながわ県民・民主フォーラム神奈川県議会議員団
参与	神奈川県議会議員	小林 大介	立憲民主党・民権クラブ神奈川県議会議員団
参与	神奈川県議会議員	堀江 則之	自由民主党神奈川県議会議員団
参与	神奈川県議会議員	さとう 知一	厚木新世代の会
参与	神奈川県議会議員	山口 貴裕	自由民主党神奈川県議会議員団
参与	神奈川県議会議員	佐藤 けいすけ	かながわ県民・民主フォーラム神奈川県議会議員団

小田急多摩線延伸を促進する議員連盟 会員名簿

職名	氏名	会派
町田市議会議長	戸塚 正人	まちだ市民クラブ
町田市議会副議長	いわせ 和子	選ばれる町田をつくる会
町田市議会議員	吉田 つとむ	無所属
町田市議会議員	佐藤 伸一郎	自由民主党
町田市議会議員	藤田 学	自由民主党
町田市議会議員	熊沢 あやり	諸派
町田市議会議員	若林 章喜	選ばれる町田をつくる会
町田市議会議員	おく 栄一	公明党
町田市議会議員	三遊亭 らん丈	自由民主党
町田市議会議員	山下 てつや	公明党
町田市議会議員	松岡 みゆき	無所属
町田市議会議員	佐藤 和彦	まちだ市民クラブ
町田市議会議員	白川 哲也	選ばれる町田をつくる会
町田市議会議員	森本 せいや	まちだ市民クラブ
町田市議会議員	石川 好忠	自由民主党
町田市議会議員	松葉 ひろみ	公明党
町田市議会議員	おぜき 重太郎	諸派
町田市議会議員	小野寺 まなぶ	公明党
町田市議会議員	秋田 しづか	まちだ市民クラブ
町田市議会議員	加藤 真彦	自由民主党
町田市議会議員	中川 幸太郎	諸派
相模原市議会議長	寺田 弘子	自由民主党相模原市議団
相模原市議会副議長	加藤 明徳	公明党相模原市議団
相模原市議会議員	金子 豊貴男	市民民主クラブ
相模原市議会議員	松永 千賀子	日本共産党相模原市議団
相模原市議会議員	須田 毅	自由民主党相模原市議団
相模原市議会議員	小野沢 耕一	自由民主党相模原市議団
相模原市議会議員	大沢 洋子	市民民主クラブ
相模原市議会議員	中村 昌治	自由民主党相模原市議団
相模原市議会議員	阿部 善博	自由民主党相模原市議団
相模原市議会議員	栗原 大	市民民主クラブ
相模原市議会議員	古内 明	自由民主党相模原市議団
相模原市議会議員	森 繁之	市民民主クラブ
相模原市議会議員	小池 義和	市民民主クラブ
相模原市議会議員	桜井 はるな	市民民主クラブ

職名	氏名	会派
相模原市議会議員	小野 弘	自由民主党相模原市議団
相模原市議会議員	大崎 秀治	公明党相模原市議団
相模原市議会議員	久保田 浩孝	公明党相模原市議団
相模原市議会議員	西家 克己	公明党相模原市議団
相模原市議会議員	関根 雅吾郎	市民民主クラブ
相模原市議会議員	白井 貴彦	市民民主クラブ
相模原市議会議員	鈴木 秀成	市民民主クラブ
相模原市議会議員	小田 貴久	市民民主クラブ
相模原市議会議員	大槻 和弘	自由民主党相模原市議団
相模原市議会議員	後田 博美	公明党相模原市議団
相模原市議会議員	渡部 俊明	自由民主党相模原市議団
相模原市議会議員	石川 達	市民民主クラブ
相模原市議会議員	南波 秀樹	公明党相模原市議団
相模原市議会議員	羽生田 学	日本共産党相模原市議団
相模原市議会議員	鈴木 晃地	無所属
相模原市議会議員	田所 健太郎	日本共産党相模原市議団
相模原市議会議員	服部 裕明	自由民主党相模原市議団
相模原市議会議員	佐藤 尚史	自由民主党相模原市議団
相模原市議会議員	布施 初子	自由民主党相模原市議団
相模原市議会議員	岡本 浩三	公明党相模原市議団
相模原市議会議員	秋本 仁	自由民主党相模原市議団
相模原市議会議員	犬八木 聡	自由民主党相模原市議団
相模原市議会議員	中村 忠辰	公明党相模原市議団
相模原市議会議員	折笠 正治	自由民主党相模原市議団
相模原市議会議員	三須 城太郎	市民民主クラブ
相模原市議会議員	榎本 揚助	無所属
相模原市議会議員	今宮 祐貴	日本共産党相模原市議団
相模原市議会議員	仁科 なつ美	市民民主クラブ
厚木市議会議長	井上 武	ネクストあつぎ
厚木市議会副議長	渡辺 貞雄	あつぎみらい
厚木市議会議員	松田 則康	あつぎみらい
厚木市議会議員	石井 芳隆	きずな
厚木市議会議員	田上 祥子	公明党
厚木市議会議員	寺岡 まゆみ	公明党
厚木市議会議員	川口 仁	公明党
厚木市議会議員	神子 雅人	ネクストあつぎ

職名	氏名	会派
厚木市議会議員	栗山 香代子	日本共産党
厚木市議会議員	名切 文梨	あつぎの会
厚木市議会議員	難波 達哉	ネクストあつぎ
厚木市議会議員	松本 樹影	きずな
厚木市議会議員	井上 敏夫	あつぎの会
厚木市議会議員	遠藤 浩一	公明党
厚木市議会議員	瀧口 慎太郎	ネクストあつぎ
厚木市議会議員	新井 啓司	きずな
厚木市議会議員	高橋 豊	ネクストあつぎ
厚木市議会議員	田口 孝男	ネクストあつぎ
厚木市議会議員	山崎 由枝	公明党
厚木市議会議員	高橋 知己	新政あつぎ
厚木市議会議員	望月 真実	新政あつぎ
厚木市議会議員	三橋 文男	ネクストあつぎ
厚木市議会議員	高村 真和	新政あつぎ
厚木市議会議員	池田 博英	日本共産党
厚木市議会議員	後藤 由紀子	無会派
厚木市議会議員	奈良 直史	ネクストあつぎ
愛川町議会議員長	渡辺 基	あいかわの聲
愛川町議会副議長	木下 眞樹子	あすかみらい
愛川町議会議員	井上 博明	日本共産党愛川町議員団
愛川町議会議員	小島 総一郎	あすかみらい
愛川町議会議員	小林 敬子	日本共産党愛川町議員団
愛川町議会議員	馬場 司	令和あいかわ
愛川町議会議員	山中 正樹	あすかみらい
愛川町議会議員	井出 一己	公明党
愛川町議会議員	佐藤 茂	無所属
愛川町議会議員	佐藤 りえ	公明党
愛川町議会議員	熊坂 崇徳	あいかわの聲
愛川町議会議員	玉利 優	あいかわの聲
愛川町議会議員	鈴木 信一	日本共産党愛川町議員団
愛川町議会議員	岸上 敦子	公明党
愛川町議会議員	阿部 隆之	令和あいかわ
愛川町議会議員	茅 孝之	令和あいかわ
清川村議会議員長	細野 洋一	無所属
清川村議会副議長	細野 賢一	無所属

職名	氏名	会派
清川村議会議員	藤田義友	共産党
清川村議会議員	山本雅彦	無所属
清川村議会議員	笹原和織	無所属
清川村議会議員	城所英樹	無所属
清川村議会議員	落合美和	無所属
清川村議会議員	小林大介	無所属

領 收 書 等 貼 付 用 紙

研修・研究・会議費	頁小計	3000 円	備考
-----------	-----	--------	----

領 収 証

町田防犯協会  
学 様

No 00116  
2022年5月27日

但し 令和4年度 会費  
上記の金額正に領収いたしました

¥3,000-

〒194-0023 町田市旭町3-1-3 町田警察署内

町田防犯協会

会長 山下 幸

電話 042-722-135



※※

2-1

# 定期総会資料

○ 開催日 令和4年5月27日(金)

場 所 書面開催

【新型コロナ感染症予防対策のため】

町 田 防 犯 協 会

## 令和3年度 定期総会（書面開催）

会員の皆様、ご無沙汰しております。会長の山下でございます。令和3年度は本当にコロナ、コロナに明け暮れた1年でした。

「新型コロナウイルス」「デルタ（株）」「オミクロン（株）」と次から次へと新種のコロナ（株）が出現し、ワクチン接種も追いつかない程の忙しさでした。

『緊急事態宣言』が発令され、更に延長・再延長と継続、やっと落ち着いたと思ったら『蔓延防止等重点措置』の適用で延長、再延長と継続され中々終息をみない一年でした。

しかし、そんなコロナ禍にあって相変わらず特殊詐欺、窃盗（侵入盗）犯罪等は発生し、コロナ禍の防犯活動の難しさを痛感致しました。

当防犯協会では、会議を減らし文書等による文通やチラシ・グッズ等の作成購入による防犯対策（特殊詐欺・空き巣）を進める傍ら、青年部による防犯広報活動、各家庭へのホスティング等を町田警察署に協力して推進致しました。

当協会は、協会員と市民の安全と健康を第一に考え「3密」を避け、極力会員が集中しない環境での活動に努め、防犯広報啓発活動も実施致しました。

また、本来なら定期総会を実施すべきところ、徐々に落ち着きを見せ始めているコロナ禍の環境に配慮すべく、皆様の健康を第一に考え、昨年と同様に定期総会を書面開催とすることに決定致しました。会員皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

### 決議事項

第1号議案 令和3年度事業報告

第2号議案 令和3年度会計決算及び監査報告

第3号議案 令和4年度事業計画(案)

第4号議案 令和4年度予算(案)

第5号議案 役員改選について(案)

### 決議事項の同意・不同意

6月10日（金）までに同意・不同意の回答を事務局へ

## 第1号議案

### 令和3年度 事業報告

昨年度に続き、令和3年の新春から、『緊急事態宣言』が再度発令され「デルタ（株）」と呼ばれる新種のコロナ株が出現、瞬く間に拡大蔓延し、その症状は重く従来の株より感染力の強いものであった。

春先に一旦終息に向かうと思われたが4月25日に三度目、7月12日に四度目の緊急事態宣言が発令となり、夏場に二回目のワクチン接種が進み9月中旬にやっと落ち着き始めた。

しかし、秋の行楽シーズンから年末年始にかけて二回目のワクチン接種が進み、その効果の安心感からか経済を回すと称して人流が活発になり、令和4年1月中旬には「オミクロン（株）」と呼ばれる「変異種」が見つかり、感染者の症状は比較的軽いが感染力が強く爆発的に全国に蔓延し、あわてて3回目のワクチン接種が開始された。

これらの動きに合わせて当町田防犯協会では、なるべく人の集中を避け会議を減らし文書による通信やチラシ・グッズ等の作成による防犯広報（特殊詐欺・空き巣）活動や各家庭へのポスティング等を町田警察署に協力して実施致しました。

コロナ禍に有りながらも防犯対策の間隙をぬって窃盗（侵入盗）、特殊詐欺等の被害は依然として発生し、コロナ対策を実施しながらの防犯活動は非常に困難を極めました。

カード詐欺、空き巣被害等への広報啓発活動は市民との触れ合いによる活動が一番効果をもたらすと考えており、更なる準備が必要で、現在は、新年度のコロナの終息を見据えてチラシ・グッズの作成、イベント用横断幕等の作成を進めています。

『緊急事態宣言』や『蔓延防止等重点措置の適用』の延長、再延長続きで、令和3年度で計画したイベント（つどい、各種パレード、盛り場対策）も実施出来ませんでした。

しかし、各支部・青年部・婦人部等が地道に活動し、特に青年部は多忙な合間をぬって「青パトによる防犯広報（10月の地域安全運動の期間中）」を実施して頂きました。

また、年末には参加者の人数を減らして「盛り場対策の合同パトロール」を実施し、恒例の役員等による「町内会・自治会等の夜警パトロール激励」も実施致しました。

#### 主な活動

- ハンディティッシュ購入（イベント用）・・・・・・・・1000個
- 特殊詐欺用（録音音声警告器）配布用・・・・・・・・500個
- 特殊詐欺用（中吊り広告ポスターとチラシ）バス車内掲示用
- 啓発用物品（防犯腕章・・・町田防犯協会用）・・・・75個
- 侵入盗用（戸締り音声警告器）・・・・・・・・・・・・500個
- 機関誌購入「家庭と防犯」（関係団体配布）・・・・毎月50冊（広報活動）
- イベント用横断幕の作成（3パターン）・・・・大1枚、中3枚
- ポケットティッシュ購入（イベント用）配布・・・・3000個
- 絆創膏セット（イベント用）配布・・・・・・・・・・・・500個
- 年末歳末警戒活動現場への激励（町内会、自治会警戒場所）

コロナ禍において感染対策を取りながら町田警察署に協力し地道に防犯広報啓発活動に取り組みました。市民と一体となり防犯活動を推進することが「安全安心な街づくり」に繋がると信じ、当防犯協会は、町田警察署ご指導の下、引き続き防犯広報啓発活動を推進して参ります。

令和4年3月31日現在 会員数計388名(内特別会員162名)

会議・諸活動等の実施	
毎月	毎月3日と20日を「防犯広報日」と称し、犯罪の多い地域を重点地域とし「青パト」による広報活動を実施します。また、偶数月の年金支給日や毎月の給料支給日に金融機関等において、青年部、婦人部が協力してイベントに参加し特殊詐欺、侵入窃盗、万引き等の抑止活動を行っています。
4月	7日 東防連の取材(会長)・・・6月号掲載 12日 会計監査(持ち回り監査)・・・(4/12実施) 25日 三度目の緊急事態宣言(4/25～5/31まで) 26日 事務局長連絡会議(中止)
5月	6日 東防連第1回理事会(中止) 10日 定期総会資料印刷発注(14日あたり) 19日 定期総会資料配布(全会員へ) 28日 定期総会(書面開催) 31日 緊急事態宣言更に延長(6/20まで)
6月	9日 特殊詐欺防止グッズ注文(受話器装着で音声) 団体表彰(警視総監・感謝状)等の中止 (各個人等へ生活安全課員が伝達) 21日 盗難防止用音声グッズ注文(戸締り忘れの音声) 21日 蔓延防止等重点措置の適用(6/21～7/11まで) 30日 合同支部長会議(第1回)・・・中止
7月	12日 緊急事態宣言発令(4回目)(7/12～8/1まで) 22日 年会費集金の打合せ(会長・事務局)
8月	17日 町田市生活安全協議会(書面開催)・・・会長 青少年に対する街頭での声掛け活動(町田署への協力) 夏休み中の子供への声掛け活動(町田署への協力)
9月	9日 防犯協会長全体会議(中止) 12日 緊急事態宣言4回目再々延長(9/30まで) 17日 新町田警察署長就任(吉田知成氏) 24日 会長からの挨拶文発出(会員へ) 27日 町田市防犯の集い(中止)・・・市民ホール開催予定 30日 新署長への挨拶(会長)
10月	11日～20日 全国地域安全運動 12日 青パト出動式(町田交通安全協会駐車場から) (会長、内田部長、青年部) 青パト1台 13日～20日まで 青年部による市内の広報活動(毎日3名) 延べ24名 25日 東防連会長(太田美明氏)逝去 29日 合同支部長会議(第2回)・・・中止 (コロナ感染対策を考慮して書面開催)

1 1 月	8日 方面別防犯連絡会議の打合せ（レンブラントホテル東京町田） 15日 東防連臨時理事会（会長） 17日 警察庁長官賞、全防連会長賞の伝達（中町中央町内会） 22日 方面別防犯連絡会議（レンブラントホテル東京町田）40名出席
1 2 月	8日 東防連企画調査委員会(法曹会館)・・・会長出席 17日 「町田駅周辺合同歳末特別警戒パトロール」 ※ パスターミナル市民広場・・・会長出席 28日 夜警パトロール、町内会、自治会等の夜警個所の激励 ・山下会長(署長) ・石川副会長(副署長) ・上原副会長(生安課長) ※ 3組で各町内会、自治会の夜警実施12箇所を激励 ※ 歳末警戒パトロール(カリヨン広場集合)内田部長以下青年部参加 (町田中央商店街を青年部がパトロール実施)
1 月	9日 町田消防団出初式(町田市立第1小学校)・・・会長(不参加) (町田警察署「武道始」・・・中止) 20日 東防連第2回理事会(グランドアーク半蔵門)・・・会長出席 21日 蔓延防止措置適用(1/21~2/13まで) (第9方面本部「武道始」・・・中止)
2 月	3日 町田市市民安全協議会(書面開催) 5日 北京オリンピック開催(2/20まで) 14日 蔓延防止措置適用(再延長)・・・(3/6まで) (感染拡大の高止まり・・・防犯活動の見合わせ)
3 月	7日 蔓延防止等重点措置(再再延長)・・・(3/21迄) 23日 特殊詐欺撲滅イベント(「0」カー出発式)・・・青パト出動 セントラル警備保障駐車場にて(会長、青年部の参加) (拡大役員会(第2回)中止・・・書面開催) (会計監査準備(4/15)を予定・・・持ち回り監査)

第2号議案

令和3年度決算報告書(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

(単位:円)

収 入						
	項 目		金 額			
			当期予算額	決算額	増 減	
収 入 の 部	会 費	一般会員会費	一般会員会費収入	675,000	624,000	▲ 51,000
		特別会員会費	特別会員会費収入	2,155,000	2,085,000	▲ 70,000
		その他	諸行事会費	-	0	0
		合 計		2,830,000	2,709,000	▲ 121,000
	市 補 助 金	市補助金	町田市補助金	687,000	687,000	0
		合 計		687,000	687,000	0
	そ の 他	そ の 他 収 入	地域安全運動協賛金	400,000	400,000	0
			寄付金	-	0	0
			雑収入	-	※55,613	55,613
			受取利息	-	4	4
			祝金(総会祝金)	-	0	0
			借入金	-	0	0
	合 計		400,000	455,617	55,617	
	繰 越 金	前年度繰越金		1,818,172	1,818,172	0
	総 合 計			5,735,172	5,669,789	▲ 65,383

※ 雑収入(自販機分配金)20,523円、(市民ホール予約返還金)35,090円

令和3年度決算報告書(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

(単位:円)

項 目		支 出			摘 要
		当期予算額	決算額	増減	
一 般 支 出 の 部	機関誌発行費	1,020,000	634,185	▲ 385,815	6月から業者配送に変更
	広報宣伝費	200,000	131,770	▲ 68,230	
	防犯活動費	1,250,000	1,365,517	115,517	イベント等の資材購入
	会議費	50,000	123,584	73,584	連絡会議(会場使用料)
	表彰費	50,000	0	▲ 50,000	
	人件費	1,064,000	1,064,000	0	
	修繕費	50,000	0	▲ 50,000	
	通信費	450,000	305,139	▲ 144,861	文通費増加(コロナ対策)
	消耗品費	300,000	275,841	▲ 24,159	
	慶弔費	30,000	0	▲ 30,000	
	渉外費	50,000	79,324	29,324	連絡会議謝礼(出席者へ)
	東防連分担費	120,000	120,000	0	
	広報車管理費	200,000	88,987	▲ 111,013	任意保険料(2台分)
	ビル防犯費	30,000	0	▲ 30,000	会議等中止
	旅費・交通費	100,000	60,000	▲ 40,000	
	雑費(郵貯手数料)	171,172	51,574	▲ 119,598	手数料、会費返還(二重払い)
	予備費	100,000	0	▲ 100,000	
		合 計	5,235,172	4,299,921	▲ 935,251
積立金	記念行事積立金	500,000	0	▲ 500,000	きらぼし銀行に据え置き
	合 計	500,000	0	▲ 500,000	
借入金	借入金返済	-	0	0	
	次年度繰越金	-	1,369,868	1,369,868	積立金50万円含む
	総 合 計	5,735,172	5,669,789	▲ 65,383	

決算残高内訳書

令和4年3月31日現在

1 一般会計の部

収入の部合計	支出の部合計	残高
5,669,789円	4,299,921円	1,369,868円

2 残高内訳

内 訳	金 額
きらぼし銀行町田支店	973,503円
三井住友銀行町田支店	88,175円
みずほ銀行町田北口支店	238,141円
東京貯金局振替口座	8,744円
現金(手許有高)	61,305円
合 計	1,369,868円

上記の通り収支決算致しました。

令和4年3月31日

町田防犯協会

会 長 山 下 幸 光

会 計 小 林 進

会 計 渋 谷 正 博

以上監査の結果、収支適正であることを認めます。

町田防犯協会

令和4年4月21日

会計監査 鈴木 章 夫

会計監査 五十子 良 二

町 田 防 犯 協 会  
会 長 山 下 幸 光 殿

会 計 監 査 報 告 書

町田防犯協会「令和3年度収支決算書」に基づき  
会計監査を行なった結果、適切なものと認める。

令和4年4月 27日

会計監査 鈴木 章夫

会計監査 五十子良二

## 令和4年度事業計画(案)

月 別	行 事	細 目
4 月	1 会計監査(持ち回り監査) 2 金融機関対策強化 3 防犯対策の推進 (自転車盗、万引) 4 拡大役員会 (第1回)	1 決算、予算、事業計画の審議 2 特殊詐欺撲滅キャンペーン 3 ボランティア防犯活動の日(毎月3日) 地域安全活動の日(毎月20日) 「(鍵かけ作戦の予定)」 4 定期総会資料の審議(書面)
5 月	1 定期総会(書面開催) 2 フェスタ町田への参加 (5月8日開催) 3 侵入盗、自転車盗、万引き 防犯対策の推進 4 特殊詐欺対策会議 5 社会を明るくする運動推進 6 防犯功労者表彰式	1 特殊詐欺撲滅推進月間 2 防犯活動ブースの出店 (青年部の広報活動) 3 防犯対策資料、グッズの配布 4 ポスティング、グッズ配布 5 町田市への協力 6 5/27(警視庁本部、代表者出席)
6 月	1 薬物乱用防止推進協議会 2 防犯対策の推進 3 金融機関対策の強化 4 合同支部長会議の開催 (第1回開催) 5 少年・風俗対策の強化推進	1 対策会議 2 侵入盗、自転車盗、万引き等の防止キャンペーン実施 3 会費徴収と今後の運営について 3 街頭活動の実施
7 月	1 参議院議員総選挙 2 薬物乱用根絶地区協議会 3 盛り場地区対策の推進 4 広報活動の推進	1 7/21頃(投票?) 2 街頭活動の実施 3 官民合同パレードの実施 4 青パトによる防犯広報
8 月	1 駅周辺環境浄化パトロール (未成年者への声掛け) 2 金融機関対策強化 3 青少年の非行防止 (家出、性犯罪の防止)	1 盛り場地区を重点としたパトロールを実施 2 金融機関前でのキャンペーン実施 3 青パトによる広報活動 4 街頭補導の実施
9 月	1 地区防犯協会長全体会議 2 町内会・自治会長連絡会議 3 合同支部長会議の開催 (第2回会議) 4 フェスタ町田、ザ栄通り (日程未定)・例年参加 5 地域安全運動の事前準備	1 「全国地域安全運動」推進対策会議 2 防犯広報紙の発行 3 地域安全運動進め方について 4 イベントでの声掛け、青パトによる防犯 広報の実施 5 地域安全運動の準備 (地域安全運動のイベント準備)

10月	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 全国地域安全運動の推進 (11日～20日まで)</li> <li>2 金融機関対策の強化</li> <li>3 特殊詐欺防止対策の推進</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 町田市民のつどい・・別途計画 10月10日開催・・(市民フォーラム)</li> <li>2 防犯対策資料の配布と青パト広報 (青パトによる広報活動)</li> <li>3 街頭イベントの実施</li> </ol>
11月	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 合同支部長会議の開催 (第3回会議)</li> <li>2 「年末特別警戒」活動の準備</li> <li>3 地域安全活動の推進</li> <li>4 防犯広報・啓発活動の推進</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 防犯対策推進会議開催</li> <li>2 年末防犯対策会議開催</li> <li>3 地元行事等での活動</li> <li>4 青パトによる防犯広報の実施 (青年部による青パト広報)</li> </ol>
12月	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 「年末・年始特別警戒」活動の推進</li> <li>2 金融機関対策強化</li> <li>3 繁華街・盛り場対策</li> <li>4 町内会・自治会への激励</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 防犯広報チラシ配布 (金融機関、スーパー等)</li> <li>2 年末特別警戒防犯広報の実施 (町田駅周辺・都県境との合同)</li> <li>3 繁華街防犯パトロールの実施</li> <li>4 夜警実施場所における激励(28日)</li> </ol>
1月	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 防犯対策の推進</li> <li>2 自転車盗・万引き対策</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 地域安全の日に各種防犯活動を実施</li> <li>2 鍵かけ、声かけ運動の実施</li> </ol>
2月	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 特殊詐欺対策の推進</li> <li>2 金融機関対策強化</li> <li>3 拡大役員会(第1回)開催</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 青パトによる防犯広報</li> <li>2 金融機関周辺でのキャンペーン実施</li> <li>3 新年度の事業計画の審議</li> </ol>
3月	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 薬物乱用防止推進協議会</li> <li>2 拡大役員会(第2回)開催</li> <li>3 会計監査・定期総会の準備</li> <li>4 青少年犯罪の防止</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 防犯広報紙の発行配布</li> <li>2 新年度の事業計画作成 (定期総会審議資料の作成)</li> <li>3 年度決算と新年度の予算建て</li> <li>4 青パト広報による啓発活動の実施</li> </ol>

◎ 本年度の事業計画については、新型コロナウイルス感染状況によって変更があります。

第4号議案

令和4年度予算(案)(令和4年4月1日～令和5年3月31日) (単位:円)

収 入					
	項 目		金 額		
			前年度決算額	当期予算額	
収入の部	会費	一般会員会費	一般会員会費収入	624,000	624,000
		特別会員会費	特別会員会費収入	2,085,000	2,085,000
		その他	諸行事会費	-	0
		合 計		2,709,000	2,709,000
	市補助金	市補助金	町田市補助金	687,000	687,000
		合 計		687,000	687,000
	その他	その他収入	地域安全運動他協賛金	400,000	400,000
			寄付金	-	0
			雑収入	55,613	0
			受取利息	4	0
			祝金	-	0
			借入金	-	0
	合 計		455,617	400,000	
	繰越金	前年度繰越金		1,818,172	1,369,868
	総 合 計			5,669,789	5,165,868

令和4年度予算(案)(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

(単位:円)

		支 出		
項 目		金 額		摘 要
		前年度決算額	当期予算額	
一 般 支 出 の 部	機関誌発行費	634,185	650,000	
	広報宣伝費	131,770	150,000	広報を活用
	防犯活動費	1,365,517	1,350,000	10/10つどい予定
	会議費	123,584	50,000	
	表彰費	-	50,000	
	人件費	1,064,000	1,064,000	
	修繕費	0	30,000	
	通信費	305,139	300,000	コロナ対策で通信費増額
	消耗品費	275,841	250,000	
	慶弔費	0	30,000	
	渉外費	79,324	50,000	謝礼(会場借用)
	東防連分担費	120,000	120,000	
	広報車管理費	88,987	250,000	車検2台と任意保険等
	ビル防犯費	0	20,000	
	旅費・交通費	60,000	60,000	
	雑費(郵貯手数料)	51,574	65,868	
	予備費	0	76,000	
		合 計	4,299,921	4,565,868
積立金	記念行事積立金		600,000	積立(年10万円)6年目
	合 計	0	600,000	
借入金	借入金返済	0	-	
次年度繰越金		1,369,868		記念行事積立金を含む繰越金は1,369,868円 積立金50万円含む
総 合 計		5,669,789	5,165,868	

※ 記念行事積立金は「町田防犯協会創立70周年記念行事」を令和8年(2026年)に予定

役員改選について

本年度、一部の役員から一身上の都合により、役員辞退の申し出があり、下記のとおり役員改選を行いたく会員様のご承認をお願い致します。

1 副会長の交代（人事異動）

① ビル防担当副会長（小田急百貨店町田店・・・店舗運営部）

川口 恭正 様が異動になり後任の

矢尾板 淳 様がビル防担当副会長に就任されます。

○ 副会長の後任を調整中

① 副会長（中町・旭町支部担当）

横山 昌幸 様が一身上の都合により退会を申し出されました。

なお、後任については、現在調整中です。

令和4年5月27日

町田防犯協会

会長

山下 幸 光

令和4年度 役員改選（案）

令和4年5月27日

役職	担当地区	支部	新役員	備考
会長			山下 幸光	再任
副会長	南地区	南第一、町谷、南第三、南第四	吉田 喜好	再任
副会長	原町田第一	原町田第一	信田 昇利	再任
副会長	原町田第二	原町田第二	白鳥 定昭	再任
副会長	森野・中町・旭町	森野、中町旭町（横山昌幸）→		調整中
副会長	玉川学園・本町田	玉川学園、本町田	上原 洋	再任
副会長	忠生	木曾、常盤、上小山田、下小山田、矢部、根岸、山崎、忠生四丁目町内会	小山 幸正	再任
副会長	鶴川	鶴川東、鶴川中、鶴川西	石川 洋一郎	再任
副会長	ビル防犯		矢尾板 淳	新任
部長	婦人部		関 あい子	再任
部長	青年部		内田 三郎	再任
会計	会計		小林 進	再任
会計	会計		渋谷 正博	再任
監査役	監査		鈴木 章夫	再任
監査役	監査		五十子 良二	再任
顧問			廣島 昇	再任

研究・研究・会議費

頁小計

2000

円

備考

領 収 書

藤田学様

¥ 2, 0 0 0 -

但し、令和4年度 小田急多摩線延伸を促進する議員連盟 会費として

令和4年5月30日 上記の金額、正に領収いたしました

小田急多摩線延伸を促進する議員連盟

会 長 中村 昌治

2-2

自由民主党会派 領 収 書

三遊亭らん丈 様

¥ 2, 0 0 0 -

但し、令和4年度 小田急多摩線延伸を促進する議員連盟 会費として

令和4年5月30日 上記の金額、正に領収いたしました

小田急多摩線延伸を促進する議員連盟

会 長 中村 昌治

3-1